

看護学部 看護学科

2023年度入学生カリキュラム

<カリキュラム情報>

- ◆ **ディプロマ・ポリシー/カリキュラム・ポリシー** p.2
ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)とは、取得する学位にふさわしい人材として、各学科で学生が卒業までに身に付けるべき知識・能力を示したものです。カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成方針)とは、ディプロマ・ポリシーに基づく各学科の教育内容や教育方法についての基本的な考え方を示したものです。

- ◆ **カリキュラム・マップ [武蔵野 INITIAL・学科科目]** p.3
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。

- ◆ **卒業所要単位数** p.5
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数の一覧。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。

- ◆ **開講表 [武蔵野 INITIAL]** p.6
武蔵野INITIAL(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では開講年次、単位数、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。

- ◆ **開講表 [学科科目]** p.8
学科科目の一覧。開講表では開講年次、単位数、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。

- ◆ **履修モデル** p.11
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。

付録：卒業所要単位数表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

看護学科 ディプロマ・ポリシー/カリキュラム・ポリシー [2023年度入学生]

ディプロマ・ポリシー(DP) …学位授与の基本的な考え方として、修得を期待する能力を示したもの		カリキュラム・ポリシー(CP) …ディプロマ・ポリシーを達成するために必要なカリキュラム編成や教育方法についての基本的な考え方
DP1 知識・専門性【学びの基礎力を基盤とした専門能力】		
教養・基礎学力	自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】	武蔵野大学の全学共通基礎教育課程の武蔵野INITIALを学びます。武蔵野INITIALでは、文系と理系とを問わず広い視野から学問の基礎に触れるよう「建学」「スポーツ・身体」「情報」「外国語」「教養日本語」「CHP (Creating Happiness Program)」「フィールド・スタディーズ」「インターンシップ」「全学教養セミナー」「寄付講座」があります。この武蔵野INITIALによって、大学レベルの学びとは何か、人生を生きる智慧としての幅広い教養を身に着けます。
専門能力	看護学の知識・技術・態度について体系的に修得し、臨床の場で適切に適用することができる【看護学の専門性】	看護学の知識、専門性を修得していくために、各科目群において、概論、各論でその科目群の看護の専門的な知識を学びます。【看護学・看護実践の基礎】の科目群では、「看護学概論」「看護倫理」「看護政策論」の講義において看護実践の基盤となる知識を修得します。【健康増進・予防と看護】の科目群では「ヘルスプロモーション概論1（個人・家族・集団・地域）」で健康の概念、健康増進・予防の看護について学び、「ヘルスプロモーション概論2（リプロダクティブヘルス・小児期）」「ヘルスプロモーション概論3（成人期・老年期）」「ヘルスプロモーション各論1（リプロダクティブヘルス）」「ヘルスプロモーション各論2（家族）」では、対象別の健康増進・予防の看護の知識を修得します。【健康段階における看護】の科目群では、「急性期看護概論」で急激な健康破綻をきたす対象者及び家族への看護の基本的知識を修得し「急性期小児看護論」「急性期成人看護論」「急性期老年看護論」「急性期精神看護論」で対象別の急性期の看護の知識を修得します。また「慢性期看護概論」で慢性、非可逆的健康問題を抱える対象者及び家族の看護の知識を学び「慢性期小児看護論」「慢性期成人看護論」「慢性期老年看護論」「慢性期精神看護論」「在宅看護論」で対象別の慢性期の看護の知識を修得します。【集団・地域の健康問題に関わる看護】では「地域看護論」において、集団や地域の健康問題に関わる看護についての知識を修得します。
DP2 関心・態度・人格【他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力】		
自己認識力・他者理解力	人々の生命、価値観や信条、生活を尊重し、人々の尊厳や人権を擁護する行動がとれる【人権の尊重】	看護学を基盤とする看護専門職の役割として、人々の生命、価値観や信条、生活を尊重し、人々の尊厳や人権を擁護することを大切にしています。全ての学科科目においてその学習内容は包含されています。
課題発見力	グローバルな視点で保健・医療・福祉・看護にかかわる多様な課題を見出すことができる【課題発見力】	特に「生命倫理・医療倫理学」「看護倫理」では、医療者として何を行うことが正しいことなのかを探究していきます。
主体性・実行力・ストレスコントロール力	看護の対象に対して積極的に関わり、必要とされる援助を計画・実施・評価することができる【主体性・実行力】	各科目群の概論、各論において、看護専門職者として必要な関心、態度、人格について知識として学びます。そして各科目群の実習で、実際の看護の現場で、看護の対象者に関わり看護専門職者としてふさわしい態度、人格を修得していきます。【看護学・看護実践の基礎】では「基礎看護実習」、【健康増進・予防と看護】では「ヘルスプロモーション実習1（個人・家族・集団・地域）」「ヘルスプロモーション実習2（リプロダクティブヘルス）」【健康段階における看護】では「急性期看護実習1（成人看護・老年看護）」「急性期看護実習2（小児看護）」「慢性期看護実習1（成人看護・老年看護）」「慢性期看護実習2（精神看護）」「慢性期看護実習3（在宅看護）」で、実際の看護の対象者に関わり、概論や各論で学んだ看護専門職者としての態度を実践し、自己を振る舞いながら、関心、態度、人格の向上を目指していきます。
人格形成・使命感	看護専門職者として社会から期待される看護実践を遂行できるよう、自己研鑽できる基礎的能力を修得する【人格形成・使命感】	また【看護統合】の科目群では「看護研究1、2」「看護ゼミ」「統合実習」で、看護専門職者として研鑽し続ける基本的な能力の修得を目指します。
DP3 思考・判断【課題を多角的に捉え、創造的に考える力】		
情報分析力・論理的思考力・判断力	看護現象について積極的に情報収集し、論理的に情報を解釈・分析・統合し、課題を妥当に判断できる【情報分析・論理的思考・判断力】	武蔵野INITIALで、社会人として基礎的な教養である、思考、判断力を修得します。専門科目の各科目群の概論、各論においては【専門基礎科目】で学んだ知識を基に、看護の対象者へどのような看護が必要かを論理的に考える思考力、判断力を修得します。
課題解決力	課題に対し、エビデンスに基づいて目標設定・解決策を立案することができる【課題解決力】	【看護学・看護実践の基礎】の「基礎看護実践論1（看護実践の基礎）」でクリティカルシンキング、科学的問題解決的思考の基本を学びます。「基礎看護実践論5（シミュレーション）」では実際の看護の対象者に即した事例を用いてどのような看護が必要なのか、実践に即した思考力、判断力を修得します。そして「基礎看護実習」では実際の看護の対象者を受け持ち、どのような看護が必要なのかの思考力と臨床的な判断力を修得します。【健康増進・予防と看護】では概論、各論でどのような看護が必要かその思考過程を知識として学んだあと、「ヘルスプロモーション演習1（基本看護技術）」で実際の健康増進の看護の展開方法を学び思考力、判断力を高めます。「ヘルスプロモーション演習3（シミュレーション）」では、実際の看護の対象者に即した事例を用いて健康を増進するためにどのような看護が必要なのか、実践に即した思考力、判断力を修得します。「ヘルスプロモーション実習1（個人・家族・集団・地域）」「ヘルスプロモーション実習2（リプロダクティブヘルス）」では看護の現場を見学することを通して、どのような看護が必要なのか、その対象者に合わせて考える思考力、判断力を修得していきます。
創造的思考力	制約された条件の中で、課題に対する多様な解決策を発想できる思考を修得する【創造的思考力】	【健康段階における看護】では概論、各論で疾患を患い急性期、慢性期にある個人や家族へどのような看護が必要かを考える思考力の知識を修得します。「急性期看護演習1（成人看護・老年看護）」「急性期看護演習2（小児看護・精神看護）」「慢性期看護演習1（基本看護技術）」で疾患を患う各健康段階にある個人や家族への看護の展開方法を学び思考力、判断力を高めます。「急性期看護演習3（シミュレーション）」「慢性期看護演習3（シミュレーション）」では実際の疾患を患っている看護の対象者に即した事例を用いて、急性期、慢性期においてどのような看護が必要なのか、実践に即した思考力、判断力を修得します。そして「急性期看護実習1（成人看護・老年看護）」「急性期看護実習2（小児看護）」「慢性期看護実習1（成人看護・老年看護）」「慢性期看護実習2（精神看護）」「慢性期看護実習3（在宅看護）」では、看護の展開方法を学び思考力、判断力を高めます。
		【集団・地域の健康問題に関わる看護】では、「地域看護論」で思考力判断力の知識を修得し、「地域看護論演習」で集団や地域での健康問題への看護の展開方法を学び思考力、判断力を高めます。そして「地域看護論実習」で実際の地域、集団への看護の現場でその看護の現場でその看護の展開方法を学び思考力、判断力を修得します。そして【看護統合】科目群の「統合実習」では、看護実践の現場において実践に即した実習を体験することによって、より実践的な思考力、判断力を修得します。
DP4 実践的スキル・表現【多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力】		
語学力・コミュニケーション力	相手の意見を傾聴し、アサーティブなコミュニケーションをとることができる【コミュニケーション力】	武蔵野INITIALでは、コミュニケーションの基盤となる語学力を「外国語」の科目で修得します。看護専門職者は、人を対象とするため、自分の考えを表現し相手と相互理解を深めていくことが求められます。よって専門科目の各科目群の講義、演習では、小グループによるディスカッションや発表を通して、コミュニケーション力、討議力やプレゼンテーション力を養う教授法をとっています。
表現力	自らの考えや看護実践を、論理的にわかりやすくまとめて表現することができる【文章力・討議力・プレゼンテーション力】	また各科目群の実習は、小グループに分かれて実習施設で実際の看護を学びます。その際、チームの一員として看護を提供しますので、看護の対象者のみならず、医療職者へのチームへ自らの考えを述べ、対象者への適切な看護を討議していく能力が求められます。カンファレンスやディスカッション、レポート作成などを通して、看護実践について自己内省や考えを表現し発信するコミュニケーション力・伝達力・文章力を修得していきます。
傾聴力・リーダーシップ・チームワーク力	リーダーシップを理解したうえでチームメンバーとして、対象となる人々の目標達成に向けて協働・協働することができる【チームワーク】	【看護統合】の「看護研究1」「看護研究2」及び「看護ゼミ」では、今まで学んできた看護について興味、関心を持った分野を深め、論理的思考を用いて論文などで自らの考えを表現することで、自分の考えを表現し発信する能力を修得していきます。

1年				2年				3・4年			
建学											
★ BDS 101 仏教（生き方を考える）基礎								★ BDS 301 仏教（生き方を考える）発展			
スポーツ・身体											
HPE 101 スポーツと身体科学				HPE 201 フィールド・スポーツ							
CHP											
★ SDG 101 SDG s 基礎				★ SDG 201 SDG s 発展 1		★ SDG 202 SDG s 発展 2		★ SDG 203 SDG s 発展 3		SDG 301 SDG s 特講	
外国語											
★ ENG 101 英語基礎 A				ENG 102 英語基礎 B		★ ENG 103 英語基礎 C		ENG 104 英語基礎 D		ENG 201 英語発展 A	
CHN 101 中国語基礎 1				CHN 102 中国語基礎 2		FRA 101 フランス語基礎 1		FRA 102 フランス語基礎 2		ENG 202 英語発展 B	
GER 101 ドイツ語基礎 1				GER 102 ドイツ語基礎 2		SPA 101 スペイン語基礎 1		SPA 102 スペイン語基礎 2		ENG 203 英語発展 C	
KOR 101 韓国語基礎 1				KOR 102 韓国語基礎 2		AL 301 留学準備 1		AL 302 留学準備 2		ENG 204 英語発展 D	
AL 101 英語資格・ 検定試験対策1				AL 102 英語資格・ 検定試験対策2						ENG 301 英語総合 A	
										CHN 301 中国語総合 1	
										CHN 302 中国語総合 2	
										FRA 301 フランス語総合 1	
										FRA 302 フランス語総合 2	
										GER 301 ドイツ語総合 1	
										GER 302 ドイツ語総合 2	
										SPA 301 スペイン語総合 1	
										SPA 302 スペイン語総合 2	
										KOR 301 韓国語総合 1	
										KOR 302 韓国語総合 2	
情報											
★ SIC 101 データサイエンス基礎				★ SIC 102 人工知能基礎		SIC 103 情報技法基礎		SIC 104 プログラミング基礎		SIC 201 情報技法発展A	
								SIC 105 メディアリテラシー		SIC 202 情報技法発展B	
										SIC 203 情報技法発展C	
										SIC 204 プログラミング発展A	
										SIC 205 プログラミング発展B	
										SIC 206 人工知能技術と社会	
										SIC 207 機械学習活用 1	
										SIC 208 機械学習活用 2	
										SIC 209 データサイエンス活用 1	
										SIC 210 データサイエンス活用 2	
										SIC 211 メディアデザイン	
										SIC 213 サービスデザイン	
フィールド・スタディーズ											
★ FW101 フィールド・スタディーズ				FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4		AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展 1A/1B/1C/1D		AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展 2A/2B/2C/2D/2E		AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展 3A/3B/3C/3D/3E	
										AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展 4A/4B/4C/4D	
全学教養ゼミナール											
LAS 101 全学教養ゼミナール 1				LAS 102 全学教養ゼミナール 2							
インターンシップ											
				CD 211 インターンシップ		CD 212 企業協働プロジェクト					
学科教養科目											
LAW 205 日本国憲法				SD 112 社会学		SD 126 基礎生物		SD 127 基礎化学			
SD 128 心理学の基礎 1				SD 129 心理学の基礎 2		SD 130 人間工学		SD 123 死生学			
SD 132 家族関係論								LAN 151 フィールド・スタディーズ発展 (看護)			

★ 必修科目
 選択科目
 *各科目の履修条件は開講表を参照

1年			2年			3年			4年		
専門基礎科目(生物・化学科目) ★ NUR 101 体の働き 1 (形態) ★ NUR 102 体の働き 2 (機能) ★ NUR 103 病理学 ★ NUR 104 栄養学 ★ NUR 105 薬理学 ★ NUR 106 生命倫理・医療倫理学			NUR 201 精神保健論 NUR 202 セクシュアリティ論			NUR 301 臨床栄養学					
専門基礎科目(地域・公衆衛生科目) ★ NUR 111 公衆衛生学 ★ NUR 112 保健統計学 ★ NUR 113 健康保健学 NUR 114 (2023.1 P.E. (保健師国家試験科目) 社会福祉教育)			★ NUR 211 疫学総論 ★ NUR 212 保健医療福祉行政論			NUR 311 健康環境論			NUR 411 保健医療福祉行政論 2		
専門基礎科目(疾病治療学) ★ NUR 121 疾病治療論 1 (急性期)			★ NUR 221 疾病治療論 2 (慢性期) ★ NUR 222 疾病治療論 3 (母子) ★ NUR 223 疾病治療論 4 (感染と免疫) ★ NUR 224 疾病治療論 5 (精神)								
看護学・看護実践の基礎 ★ NUR 131 看護学概論 ★ NUR 132 看護政策論 ★ NUR 133 基礎看護実践論 1 (看護実践の基礎) ★ NUR 134 基礎看護実践論 2 (ヘルスアセスメント技術) ★ NUR 135 看護倫理			★ NUR 231 基礎看護実践論 3 (基本技術・診療技術) ★ NUR 232 基礎看護実践論 4 (生活行動援助技術) ★ NUR 233 基礎看護実践論 5 (シミュレーション) ★ NUR 234 基礎看護実習								
健康増進・予防・看護 ★ NUR 141 ヘルスプロモーション概論 1 (個人・家庭・施設・地域) ★ NUR 142 ヘルスプロモーション概論 2 (ライフサイクルヘルス・小児期) ★ NUR 143 ヘルスプロモーション概論 3 (成人期・老年期)			★ NUR 241 ヘルスプロモーション各論 1 (ライフサイクルヘルス) ★ NUR 242 ヘルスプロモーション各論 2 (家族) ★ NUR 243 ヘルスプロモーション演習 1 (基本看護技術) ★ NUR 244 ヘルスプロモーション演習 3 (シミュレーション) ★ NUR 245 ヘルスプロモーション実習 1 (個人・家庭・施設・地域)			★ NUR 341 ヘルスプロモーション演習 2 (ライフサイクルヘルス看護技術) ★ NUR 342 ヘルスプロモーション実習 2 (ライフサイクルヘルス)					
			急性期における看護 ★ NUR 251 急性期看護概論 ★ NUR 252 急性期精神看護論			★ NUR 351 急性期小児看護論 ★ NUR 352 急性期成人看護論 ★ NUR 353 急性期老年看護論 ★ NUR 354 急性期看護演習 1 (成人看護・老年看護) ★ NUR 355 急性期看護演習 2 (小児看護・精神看護) ★ NUR 356 急性期看護演習 3 (シミュレーション) ★ NUR 357 急性期看護実習 1 (成人看護・老年看護) ★ NUR 358 急性期看護実習 2 (小児看護)					
			慢性期/在宅看護 ★ NUR 261 慢性期看護概論 ★ NUR 262 慢性期精神看護論 ★ NUR 263 在宅看護論			★ NUR 361 慢性期小児看護論 ★ NUR 362 慢性期成人看護論 ★ NUR 363 慢性期老年看護論 ★ NUR 364 慢性期看護演習 1 (基本看護技術) ★ NUR 365 慢性期看護演習 2 (在宅看護技術) ★ NUR 366 慢性期看護演習 3 (シミュレーション) ★ NUR 367 慢性期看護実習 1 (成人看護・老年看護) ★ NUR 368 慢性期看護実習 2 (精神看護) ★ NUR 369 慢性期看護実習 3 (在宅看護)					
			集住・地域の健康問題に関わる看護 ★ NUR 271 地域看護論 ★ NUR 371 地域看護論演習			★ NUR 471 地域看護論実習 PHN 471 公衆衛生看護管理論 PHN 472 公衆衛生看護診断論演習 PHN 473 公衆衛生看護論実習					
★ NUR 181 災害看護 1 (基礎編)			看護総合 ★ NUR 381 看護研究 1 ★ NUR 382 エンドオブライフケア			★ NUR 481 看護研究 2 ★ NUR 482 看護ゼミ ★ NUR 483 災害看護 2 (実技編) ★ NUR 484 看護管理・政策論 ★ NUR 485 総合看護演習 ★ NUR 486 統合実習					
			看護実践コース SNP 301 看護概説 SNP 302 学校保健								
			心理学コース(心理学科目) PSY 221 認知心理学 1 PSY 222 認知心理学 2 PSY 330 カウンセリング論 PSY 334 心理療法学								
			医療コース MED 131 医療英単語 MED 231 一般用医薬品学 MED 331 薬物療法学 MED 332 生薬療法 (漢方) MED 431 臨床医薬品概説								

★ 必修科目/全員履修科目 〇 必修科目群 □ 選択科目群
 ※ 各科目の履修条件は開講表を参照
 ※ 保健師科目に関して、詳しくは別紙(資格課程履修ガイド)を参照

看護学部 看護学科 -2023年度入学生-

卒業所要単位数

2023年度版

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL (15)	必修 (15)	【建学】 <1年次> 仏教（生き方を考える）基礎 [2単位] <3年次> 仏教（生き方を考える）発展 [2単位]	4
		【情報】 データサイエンス基礎 [1単位] 人工知能基礎 [1単位]	2
		【外国語】 英語基礎 A [2単位] 英語基礎 C [2単位]	4
		【CHP】 SDGs 基礎 [1単位] SDGs 発展 1 [1単位] SDGs 発展 2 [1単位] SDGs 発展 3 [1単位]	4
		【フィールド・スタディーズ】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1
学科科目 (101)	必修 (101)	【専門基礎科目】 [24単位]	101
		【看護学・看護実践の基礎】[14単位]	
		【健康増進・予防と看護】[16単位]	
		【健康段階における看護】[29単位]	
		【集団・地域の健康問題に関わる看護】[5単位]	
		【看護統合】[13単位]	
自由選択科目 (8)		以下の科目から8単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要15単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要101単位を超えて修得した単位） ③資格取得科目（教職課程の科目） ④他学部・他学科履修許可科目 ⑤本学通信教育部で開講する認定心理士資格取得に必要な科目	8
合計			124

【留意事項】

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「[学修の手引き](#)」の「[履修計画](#)」や「[履修登録](#)」を確認してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考		
			必修	選択				
【建学】								
BDS 101	仏教（生き方を考える）基礎	1年	2					
BDS 301	仏教（生き方を考える）発展	3年	2					
【スポーツ・身体】								
HPE 101	スポーツと身体科学	1年		1		*1		
HPE 201	フィールド・スポーツ	2年		1		*1		
【情報】								
SIC 101	データサイエンス基礎	1年	1			*1		
SIC 102	人工知能基礎	1年	1			*1		
SIC 105	メディアリテラシー	1年		1				
SIC 103	情報技法基礎	1年		1				
SIC 201	情報技法発展 A	2年		1	◆「情報技法基礎」を修得していること			
SIC 202	情報技法発展 B	2年		1				
SIC 203	情報技法発展 C	2年		1				
SIC 104	プログラミング基礎	1年		1	◆「プログラミング基礎」を修得していること			
SIC 204	プログラミング発展 A	2年		1				
SIC 205	プログラミング発展 B	2年		1				
SIC 206	人工知能技術と社会	2年		1	履修条件については「副専攻（AI活用エキスパートコース）科目一覧」に詳しい記載があるので必ず確認すること	副専攻(AI活用エキスパートコース)の学生のみ履修可能		
SIC 207	機械学習活用 1	2年		1				
SIC 208	機械学習活用 2	2年		1				
SIC 209	データサイエンス活用 1	2年		1				
SIC 210	データサイエンス活用 2	2年		1				
SIC 211	メディアデザイン	2年		1				
SIC 213	サービスデザイン	2年		1				
SIC 301	人工知能実践プロジェクト	3年		2				
【外国語】								
ENG 101	英語基礎 A	1年	2					*1
ENG 102	英語基礎 B	1年		1				
ENG 103	英語基礎 C	1年	2			*1		
ENG 104	英語基礎 D	1年		1				
ENG 201	英語発展 A	2年		1				
ENG 202	英語発展 B	2年		1				
ENG 203	英語発展 C	2年		1				
ENG 204	英語発展 D	2年		1				
ENG 301	英語総合 A	3年		1				
ENG 302	英語総合 B	3年		1				
CHN 101	中国語基礎 1	1年		1	◆「中国語基礎 1」「中国語基礎 2」をセットで履修すること			
CHN 102	中国語基礎 2	1年		1				
CHN 201	中国語発展 1	2年		1				
CHN 202	中国語発展 2	2年		1	◆「中国語発展 1」を履修していること			
CHN 301	中国語総合 1	3年		1				
CHN 302	中国語総合 2	3年		1				
FRA 101	フランス語基礎 1	1年		1	◆「フランス語基礎 1」「フランス語基礎 2」をセットで履修すること			
FRA 102	フランス語基礎 2	1年		1				
FRA 201	フランス語発展 1	2年		1				
FRA 202	フランス語発展 2	2年		1	◆「フランス語発展 1」を履修していること			
FRA 301	フランス語総合 1	3年		1				
FRA 302	フランス語総合 2	3年		1				
GER 101	ドイツ語基礎 1	1年		1	◆「ドイツ語基礎 1」「ドイツ語基礎 2」をセットで履修すること	履修条件については各科目のシラバスに詳しい記載があるので必ず確認すること		
GER 102	ドイツ語基礎 2	1年		1				
GER 201	ドイツ語発展 1	2年		1				
GER 202	ドイツ語発展 2	2年		1	◆「ドイツ語発展 1」を履修していること			
GER 301	ドイツ語総合 1	3年		1				
GER 302	ドイツ語総合 2	3年		1				
SPA 101	スペイン語基礎 1	1年		1	◆「スペイン語基礎 1」「スペイン語基礎 2」をセットで履修すること			
SPA 102	スペイン語基礎 2	1年		1				
SPA 201	スペイン語発展 1	2年		1				
SPA 202	スペイン語発展 2	2年		1	◆「スペイン語発展 1」を履修していること			
SPA 301	スペイン語総合 1	3年		1				
SPA 302	スペイン語総合 2	3年		1				

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
KOR 101	韓国語基礎 1	1年		1	◆「韓国語基礎 1」「韓国語基礎 2」をセットで履修すること	履修条件については各科目のシラバスに詳しい記載があるので必ず確認すること
KOR 102	韓国語基礎 2	1年		1		
KOR 201	韓国語発展 1	2年		1	◆「韓国語発展 1」を履修していること	
KOR 202	韓国語発展 2	2年		1		
KOR 301	韓国語総合 1	3年		1		
KOR 302	韓国語総合 2	3年		1		
AL 301	留学準備 1	1年		1	◆「留学準備 1」「留学準備 2」をセットで履修すること	履修条件についてはシラバスに詳しい記載があるので必ず確認すること
AL 302	留学準備 2	1年		1		
AL 101	英語資格・検定試験対策 1	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること	
AL 102	英語資格・検定試験対策 2	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること	
【CHP】						
SDG 101	S D G s 基礎	1年		1		
SDG 201	S D G s 発展 1	1年		1		
SDG 202	S D G s 発展 2	1年		1		
SDG 203	S D G s 発展 3	1年		1		
SDG 301	S D G s 特講	3年		2		
【フィールド・スタディーズ】						
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年		1		
FW 111	フィールド・スタディーズ 1	1年		1		学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です
FW 112	フィールド・スタディーズ 2	1年		2		
FW 113	フィールド・スタディーズ 3	1年		3		
FW 114	フィールド・スタディーズ 4	1年		4		
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展 1 A	1年		1		詳細はガイダンスで確認すること 履修登録は不要です
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展 1 B	1年		2		
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展 1 C	1年		3		
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展 1 D	1年		4		
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展 2 A	2年		1		
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展 2 B	2年		2		
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展 2 C	2年		3		
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展 2 D	2年		4		
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展 2 E	2年		5		
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展 3 A	3年		1		
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展 3 B	3年		2		
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展 3 C	3年		3		
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展 3 D	3年		4		
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展 3 E	3年		5		
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展 4 A	4年		1		
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展 4 B	4年		2		
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展 4 C	4年		3		
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展 4 D	4年		4		
【インターンシップ】						
CD 211	インターンシップ	2年		1		
CD 212	企業協働プロジェクト	2年		2		
【全学教養ゼミナール】						
LAS 101	全学教養ゼミナール 1	1年		2		
LAS 102	全学教養ゼミナール 2	1年		2		
【寄付講座】						
EC 101	武蔵野市自由講座	1年		2		寄付講座：武蔵野市
【学科教養科目】						
LAW 205	日本国憲法	1年		2		*1
SD 112	社会学	1年		2		
SD 126	基礎生物	1年		2		
SD 127	基礎化学	1年		2		
SD 128	心理学の基礎 1	1年		2	◆「心理学の基礎 1」と「心理学の基礎 2」をセットで履修すること	
SD 129	心理学の基礎 2	1年		2		
SD 130	人間工学	1年		2		
SD 133	ケアマネジメント論	1年		2		
SD 132	家族関係論	1年		2		
SD 123	死生学	2年		2		
LAN 151	フィールド・スタディーズ発展 (看護)	2年		4		

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

*1 養護教諭 (1種・2種) は必修

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【専門基礎科目】						
NUR 101	体の働き 1 (形態)	1年	1			
NUR 102	体の働き 2 (機能)	1年	1			
NUR 103	病理学	1年	2			
NUR 121	疾病治療論 1 (急性期)	1年	2			
NUR 221	疾病治療論 2 (慢性期)	2年	2			
NUR 222	疾病治療論 3 (母子)	2年	2			
NUR 223	疾病治療論 4 (感染と免疫)	2年	1			
NUR 224	疾病治療論 5 (精神)	2年	1			
NUR 104	栄養学	1年	1			
NUR 105	薬理学	1年	2			
NUR 111	公衆衛生学	1年	2			
NUR 211	疫学総論	2年	2			
NUR 112	保健統計学	1年	2			
NUR 212	保健医療福祉行政論	2年	2			
NUR 411	保健医療福祉行政論 2	4年		1		※2
NUR 106	生命倫理・医療倫理学	1年	1			
NUR 113	健康保健学	1年	2			
NUR 311	健康環境論	3年	2			※1
NUR 301	臨床栄養学	3年	1			※1
NUR 201	精神保健論	2年	1			
NUR 114	むしの I P E (保健医療福祉専門職と社会の連携教育)	1年		1		
NUR 202	セクシュアリティ論	2年		1		
【看護学・看護実践の基礎】						
NUR 131	看護学概論	1年	2			
NUR 132	看護政策論	1年	1			
NUR 231	基礎看護実習	2年	3			
NUR 133	基礎看護実践論 1 (看護実践の基礎)	1年	1			
NUR 134	基礎看護実践論 2 (ヘルスアセスメント技術)	1年	2			
NUR 232	基礎看護実践論 3 (基本技術・診療技術)	2年	1			
NUR 233	基礎看護実践論 4 (生活行動援助技術)	2年	2			
NUR 234	基礎看護実践論 5 (シミュレーション)	2年	1			
NUR 135	看護倫理	1年	1			
【健康増進・予防と看護】						
NUR 141	ヘルスプロモーション概論 1 (個人・家族・集団・地域)	1年	1			
NUR 142	ヘルスプロモーション概論 2 (リプロダクティブヘルス・小児期)	1年	2			
NUR 143	ヘルスプロモーション概論 3 (成人期・老年期)	1年	2			
NUR 241	ヘルスプロモーション各論 1 (リプロダクティブヘルス)	2年	2			
NUR 242	ヘルスプロモーション各論 2 (家族)	2年	1			
NUR 243	ヘルスプロモーション演習 1 (基本看護技術)	2年	1			
NUR 341	ヘルスプロモーション演習 2 (リプロダクティブヘルス看護技術)	3年	1			
NUR 244	ヘルスプロモーション演習 3 (シミュレーション)	2年	1			
NUR 245	ヘルスプロモーション実習 1 (個人・家族・集団・地域)	2年	3			
NUR 342	ヘルスプロモーション実習 2 (リプロダクティブヘルス)	3年	2			
【健康段階における看護】						
<急性期における看護>						
NUR 251	急性期看護概論	2年	1			
NUR 351	急性期小児看護論	3年	1			
NUR 352	急性期成人看護論	3年	1			
NUR 353	急性期老年看護論	3年	1			
NUR 252	急性期精神看護論	2年	1			
NUR 354	急性期看護演習 1 (成人看護・老年看護)	3年	2			
NUR 355	急性期看護演習 2 (小児看護・精神看護)	3年	1			
NUR 356	急性期看護演習 3 (シミュレーション)	3年	1			
NUR 357	急性期看護実習 1 (成人看護・老年看護)	3年	3			
NUR 358	急性期看護実習 2 (小児看護)	3年	1			

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
<慢性期における看護>						
NUR 261	慢性期看護概論	2年	1			
NUR 361	慢性期小児看護論	3年	1			
NUR 362	慢性期成人看護論	3年	1			
NUR 363	慢性期老年看護論	3年	1			
NUR 262	慢性期精神看護論	2年	1			
NUR 263	在宅看護論	2年	1			
NUR 364	慢性期看護演習1 (基本看護技術)	3年	2			
NUR 365	慢性期看護演習2 (在宅看護技術)	3年	1			
NUR 366	慢性期看護演習3 (シミュレーション)	3年	1			
NUR 367	慢性期看護実習1 (成人看護・老年看護)	3年	3			
NUR 368	慢性期看護実習2 (精神看護)	3年	2			
NUR 369	慢性期看護実習3 (在宅看護)	3年	1			
【集団・地域の健康問題に関わる看護】						
NUR 271	地域看護論	2年	2			
NUR 371	地域看護論演習	3年	1			
NUR 471	地域看護論実習	4年	2			
PHN 471	公衆衛生看護管理論	4年		1		※2
PHN 472	公衆衛生看護診断論演習	4年		1		※2
PHN 473	公衆衛生看護論実習	4年		4		※2
【看護統合】						
NUR 381	看護研究1	3年	1			
NUR 481	看護研究2	4年	3			
NUR 482	看護ゼミ	4年	1			
NUR 181	災害看護1 (基礎編)	1年	1			
NUR 483	災害看護2 (実践編)	4年	1			
NUR 382	エンドオブライフケア	3年	1			
NUR 484	看護管理・政策論	4年	1			
NUR 485	総合看護演習	4年	1			
NUR 486	統合実習	4年	3			
【自由選択科目】						
【心理コース】						
PSY 221	認知心理学1	2年		2		※3
PSY 222	認知心理学2	2年		2	「認定心理士」資格取得のためには、看護学部の「心理コース」科目と本学通信教育部の該当科目も併せて必修。	※3
PSY 330	カウンセリング論	3年		2		※3
PSY 334	心理療法論	4年		2		※3
【医薬コース】						
MED 331	薬物療法学	3年		1		
MED 431	臨床医薬品概説	4年		2		
MED 131	医療美粧論	1年		1		
MED 332	生薬療法 (漢方)	3年		1		
MED 231	一般用医薬品学	2年		1		
【養護教諭コース】						
SNP 301	養護概説	3年		2		※1
SNP 302	学校保健	3年		2		※1

※1 養護教諭 (1種) は必修

※2 保健師は必修

※3 認定心理士は必修

資格の履修登録については「資格課程履修ガイド」確認してください。

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

単位を落とした必修科目に関しては、その科目に対応する「○○○[再履修]」クラス (○○○は科目名) を履修すること。

例：栄養学を落とした場合、「栄養学[再履修]」を履修。別途掲示を参照し、受講方法を確認すること。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
—	心理測定法	1年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
—	パーソナリティ心理学	2年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
—	心理学実験実習1	2年		2	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
—	心理学実験実習2	4年		2	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
—	発達心理学	3年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
—	臨床心理学	3年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3
—	社会心理学	3年		4	通信科目ガイダンス(4月)への出席が必須。	※3

※3 認定心理士は必修

看護学科 履修モデル 2023年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

看護師

●大学病院などの医療機関 ●老人保健施設 ●看護・保険・福祉・介護関連企業
(健康管理部門) ●大学院進学など

看護師国家試験合格に加えて、認定心理士取得を目的としたモデル。

科目区分		1年		2年		3年		4年	
武蔵野 INITIAL (15)	必修 (15)	建学	仏教（生き方を考える）基礎	2		仏教（生き方を考える）発展	2		
		情報	データサイエンス基礎	1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照				
			人工知能基礎	1					
		外国語	英語基礎A	2					
			英語基礎C	2					
		CHP	SDGs基礎	1					
		SDGs発展1	1						
		SDGs発展2	1						
		SDGs発展3	1						
		フィールド・スタディーズ	フィールド・スタディーズ	1					
学科学目 (101)	必修 (101)	体の働き1（形態）	1	疾病治療論2（慢性期）	2	ヘルスプロモーション演習2（リプロダクティブヘルス看護技術）	1	地域看護論実習	2
		体の働き2（機能）	1	疾病治療論3（母子）	2	ヘルスプロモーション実習2（リプロダクティブヘルス）	2	看護研究2	3
		病理学	2	疾病治療論4（感染と免疫）	1	急性期小児看護論	1	看護ゼミ	1
		疾病治療論1（急性期）	2	疾病治療論5（精神）	1	急性期成人看護論	1	災害看護2（実践編）	1
		栄養学	1	疫学総論	2	急性期老年看護論	1	看護管理・政策論	1
		薬理学	2	保健医療福祉行政論	2	急性期看護演習1（成人看護・老年看護）	2	総合看護演習	1
		公衆衛生学	2	基礎看護実習	3	急性期看護演習2（小児看護・精神看護）	1	統合実習	3
		保健統計学	2	基礎看護実践論3（基本技術・診療技術）	1	急性期看護演習3（シミュレーション）	1		
		生命倫理・医療倫理学	1	基礎看護実践論4（生活行動援助技術）	2	急性期看護実習1（成人看護・老年看護）	3		
		看護学概論	2	基礎看護実践論5（シミュレーション）	1	急性期看護実習2（小児看護）	1		
		看護政策論	1	ヘルスプロモーション各論1（リプロダクティブヘルス）	2	慢性期小児看護論	1		
		基礎看護実践論1（看護実践の基礎）	1	ヘルスプロモーション各論2（家族）	1	慢性期成人看護論	1		
		基礎看護実践論2（ヘルスアセスメント技術）	2	ヘルスプロモーション演習1（基本看護技術）	1	慢性期老年看護論	1		
		看護倫理	1	ヘルスプロモーション演習3（シミュレーション）	1	慢性期看護演習1（基本看護技術）	2		
		ヘルスプロモーション概論1（個人・家族・集団・地域）	1	ヘルスプロモーション実習1（個人・家族・集団・地域）	3	慢性期看護演習2（在宅看護技術）	1		
		ヘルスプロモーション概論2（リプロダクティブヘルス・小児期）	2	急性期看護概論	1	慢性期看護演習3（シミュレーション）	1		
		ヘルスプロモーション概論3（成人期・老年期）	2	急性期精神看護論	1	慢性期看護実習1（成人看護・老年看護）	3		
		災害看護1（基礎編）	1	慢性期看護概論	1	慢性期看護実習2（精神看護）	2		
				慢性期精神看護論	1	慢性期看護実習3（在宅看護）	1		
				在宅看護論	1	地域看護論演習	1		
				地域看護論	2	看護研究1	1		
				エンドオブライフケア	1				
自由選択科目 (8)		武蔵野INITIAL (所要15単位を超えて修得した単位)	スポーツと身体科学	1	フィールド・スポーツ	1			
			日本国憲法	2					
			社会学	2					
			基礎生物	2					
			基礎化学	2					
			※1 心理学の基礎1	2					
			※1 心理学の基礎2	2					
学科学目 (所要101単位を超えて修得した単位)	健康保健学	2	精神保健論	1	健康環境論	2			
	むしのIPE（保健医療福祉専門職と社会の連携教育）	1	セクシュアリティ論	1	臨床栄養学	1			
他学部・他学科履修許可科目									
自由選択科目 【心理コース（通学科目）】			※1 認知心理学1	2	※1 カウンセリング論	2	※1 心理療法論	2	
			※1 認知心理学2	2					
自由選択科目 【心理コース（通信科目）】CAP外	※1 心理測定法	4	※1 パーソナリティ心理学	4	※1 発達心理学	4	※1 心理学実験実習2	2	
			※1 心理学実験実習1	2	※1 臨床心理学	4			
					※1 社会心理学	4			
自由選択科目 【医薬コース】	医療美粧論	1	一般用医薬品学	1	薬物療法学	1	臨床医薬品概説	2	
					生薬療法（漢方）	1			
備考		認定心理士は※1の8単位を含むこと		認定心理士は※1の10単位を含むこと		認定心理士は※1の14単位を含むこと		認定心理士は※1の4単位を含むこと	
必修科目単位数 小計		40		32		32		12	
CAP（履修上限単位数）※2		50		50		50		50	
卒業所要単位数								124	

※1 認定心理士は必修 ※2 履修上限単位数は前年度のGPAによって拡大することがあります。

看護学科 履修モデル 2023年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

看護師・保健師

- 大学病院などの医療機関 ●保健所 ●老人保健施設 ●市町村保健センター
- 看護・保険・福祉・介護関連企業（健康管理部門） ●大学院進学など

看護師に加えて、保健師国家試験合格を目的としたモデル。

科目区分		1年	2年	3年	4年				
武蔵野 INITIAL (15)	必修 (15)	建学	仏教（生き方を考える）基礎 2		仏教（生き方を考える）発展 2				
		情報	データサイエンス基礎 1 人工知能基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照					
		外国語	英語基礎A 2 英語基礎C 2						
		CHP	SDGs基礎 1						
			SDGs発展1 1						
			SDGs発展2 1						
フィールド・スタディーズ	フィールド・スタディーズ 1								
学科科目 (101)	必修 (101)	体の働き1（形態）	1	疾病治療論2（慢性期）	2	ヘルスプロモーション演習2（リプロダクティブヘルス看護技術）	1	地域看護論実習	2
		体の働き2（機能）	1	疾病治療論3（母子）	2	ヘルスプロモーション実習2（リプロダクティブヘルス）	2	看護研究2	3
		病理学	2	疾病治療論4（感染と免疫）	1	急性期小児看護論	1	看護ゼミ	1
		疾病治療論1（急性期）	2	疾病治療論5（精神）	1	急性期成人看護論	1	災害看護2（実践編）	1
		栄養学	1	疫学総論	2	急性期老年看護論	1	看護管理・政策論	1
		薬理学	2	保健医療福祉行政論	2	急性期看護演習1（成人看護・老年看護）	2	総合看護演習	1
		公衆衛生学	2	基礎看護実習	3	急性期看護演習2（小児看護・精神看護）	1	統合実習	3
		保健統計学	2	基礎看護実践論3（基本技術・診療技術）	1	急性期看護演習3（シミュレーション）	1		
		生命倫理・医療倫理学	1	基礎看護実践論4（生活行動援助技術）	2	急性期看護実習1（成人看護・老年看護）	3		
		看護学概論	2	基礎看護実践論5（シミュレーション）	2	急性期看護実習2（小児看護）	1		
		看護政策論	1	ヘルスプロモーション各論1（リプロダクティブヘルス）	1	慢性期小児看護論	1		
		基礎看護実践論1（看護実践の基礎）	1	ヘルスプロモーション各論2（家族）	1	慢性期成人看護論	1		
		基礎看護実践論2（ヘルスアセスメント技術）	2	ヘルスプロモーション演習1（基本看護技術）	1	慢性期老年看護論	1		
		看護倫理	1	ヘルスプロモーション演習3（シミュレーション）	1	慢性期看護演習1（基本看護技術）	2		
		ヘルスプロモーション概論1（個人・家族・集団・地域）	1	ヘルスプロモーション実習1（個人・家族・集団・地域）	3	慢性期看護演習2（在宅看護技術）	1		
		ヘルスプロモーション概論2（リプロダクティブヘルス・小児期）	2	急性期看護概論	1	慢性期看護演習3（シミュレーション）	1		
		ヘルスプロモーション概論3（成人期・老年期）	2	急性期精神看護論	1	慢性期看護実習1（成人看護・老年看護）	3		
		災害看護1（基礎編）	1	慢性期看護概論	1	慢性期看護実習2（精神看護）	2		
				慢性期精神看護論	1	慢性期看護実習3（在宅看護）	1		
				在宅看護論	1	地域看護論演習	1		
				地域看護論	2	看護研究1	1		
				エンドオブライフケア	1				
自由選択科目 (8)	武蔵野INITIAL (所要15単位を超えて修得した単位)	※2 スポーツと身体科学	1	※2 フィールド・スポーツ	1				
		※2 日本国憲法	2						
		社会学	2						
		基礎生物	2						
		基礎化学	2						
		心理学の基礎1	2						
心理学の基礎2	2								
学科科目 (所要101単位を超えて修得した単位)	健康保健学	2	精神保健論	1	健康環境論	2	※1 保健医療福祉行政論2	1	
		むしのIPE（保健医療福祉専門職と社会の連携教育）	1	セクシュアリティ論	1	臨床栄養学	1	※1 公衆衛生看護管理論	1
								※1 公衆衛生看護診断論演習	1
								※1 公衆衛生看護論実習	4
他学部・他学科履修許可科目									
自由選択科目 【心理コース（通学科目）】	医療美粧論	1	認知心理学1	2	カウンセリング論	2	心理療法論	2	
			認知心理学2	2					
自由選択科目 【医薬コース】	医療美粧論	1	一般用医薬品学	1	薬物療法学	1	臨床医薬品概説	2	
					生薬療法（漢方）	1			
備考		養護教諭（2種）は※2の3単位を含むこと		養護教諭（2種）は※2の1単位を含むこと		保健師は※1の7単位を含むこと			
必修科目単位数 小計		40		32		32			
CAP（履修上限単位数）※3		50		50		50			
卒業所要単位数				124		50			

※1 保健師は必修 ※2 養護教諭（2種）は必修 ※3 履修上限単位数は前年度のGPAによって拡大することがあります。

看護学科 履修モデル 2023年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

看護師・養護教諭1種

●大学病院などの医療機関 ●老人保健施設 ●看護・保険・福祉・介護関連企業
(健康管理部門) ●教育機関 ●大学院進学など

看護師国家試験合格に加えて、養護教諭1種免許取得を目的としたモデル。

科目区分		1年	2年	3年	4年		
武蔵野 INITIAL (15)	必修 (15)	建学	仏教（生き方を考える）基礎 2		仏教（生き方を考える）発展 2		
		情報	データサイエンス基礎 1 人工知能基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照			
		外国語	英語基礎A 2 英語基礎C 2				
		CHP	SDGs基礎 1				
			SDGs発展1 1				
			SDGs発展2 1 SDGs発展3 1				
		フィールド・スタディーズ	フィールド・スタディーズ 1				
学科科目 (101)	必修 (101)	体の働き1（形態） 1	疾病治療論2（慢性期） 2	ヘルスプロモーション演習2（リプロダクティブヘルズ看護技術） 1	地域看護論実習 2		
		体の働き2（機能） 1	疾病治療論3（母子） 2	ヘルスプロモーション実習2（リプロダクティブヘルズ） 2	看護研究2 3		
		病理学 2	疾病治療論4（感染と免疫） 2	急性期小児看護論 1	看護ゼミ 1		
		疾病治療論1（急性期） 2	疾病治療論5（精神） 1	急性期成人看護論 1	災害看護2（実践編） 1		
		栄養学 2	疫学総論 2	急性期老年看護論 1	看護管理・政策論 1		
		薬理学 1	保健医療福祉行政論 2	急性期看護演習1（成人看護・老年看護） 2	総合看護演習 1		
		公衆衛生学 2	基礎看護実習 3	急性期看護演習2（小児看護・精神看護） 1	統合実習 3		
		保健統計学 2	基礎看護実践論3（基本技術・診療技術） 1	急性期看護演習3（シミュレーション） 1			
		生命倫理・医療倫理学 1	基礎看護実践論4（生活行動援助技術） 2	急性期看護実習1（成人看護・老年看護） 3			
		看護学概論 2	基礎看護実践論5（シミュレーション） 1	急性期看護実習2（小児看護） 1			
		看護政策論 1	ヘルスプロモーション各論1（リプロダクティブヘルズ） 2	慢性期小児看護論 1			
		基礎看護実践論1（看護実践の基礎） 1	ヘルスプロモーション各論2（家族） 1	慢性期成人看護論 1			
		基礎看護実践論2（ヘルスアセスメント技術） 2	ヘルスプロモーション演習1（基本看護技術） 1	慢性期老年看護論 1			
		看護倫理 1	ヘルスプロモーション演習3（シミュレーション） 1	慢性期看護演習1（基本看護技術） 2			
		ヘルスプロモーション概論1（個人・家族・集団・地域） 1	ヘルスプロモーション実習1（個人・家族・集団・地域） 3	慢性期看護演習2（在宅看護技術） 1			
		ヘルスプロモーション概論2（リプロダクティブヘルズ・小児期） 2	急性期看護概論 1	慢性期看護演習3（シミュレーション） 1			
		ヘルスプロモーション概論3（成人期・老年期） 2	急性期精神看護論 1	慢性期看護実習1（成人看護・老年看護） 3			
		災害看護1（基礎編） 1	慢性期看護概論 1	慢性期看護実習2（精神看護） 2			
			慢性期精神看護論 1	慢性期看護実習3（在宅看護） 1			
			在宅看護論 1	地域看護論演習 1			
			地域看護論 2	看護研究1 1			
				エンドオブライフケア 1			
		自由選択科目 (8)	武蔵野INITIAL (所要15単位を超えて修得した単位)	※1 スポーツと身体科学 1	※1 フィールド・スポーツ 1		
				※1 日本国憲法 2			
				社会学 2			
				基礎生物 2			
				基礎化学 2			
心理学の基礎1 2							
心理学の基礎2 2							
学科科目 (所要101単位を超えて修得した単位)	健康保健学 2 むしのIPE（保健医療福祉専門職と社会の連携教育） 1		精神保健論 1 セクシュアリティ論 1	※1 健康環境論 2 ※1 臨床栄養学 1			
他学部・他学科履修許可科目							
自由選択科目 【心理コース（通学科目）】			認知心理学1 2 認知心理学2 2	カウンセリング論 2	心理療法論 2		
自由選択科目 【医薬コース】	医療美粧論 1	一般用医薬品学 1	薬物療法学 1 生薬療法（漢方） 1	臨床医薬品概説 2			
自由選択科目 【養護教諭コース】			※1 養護概説 2 ※1 学校保健 2				
教職科目 CAP外	※1 教師論 2 ※1 教育原理 2 ※1 発達と学習 2 ※1 教育相談（カウンセリングを含む） 2	※1 学校の制度 2 ※1 教育課程論 2 ※1 生徒指導・進路指導論 2	※1 特別支援教育 2 ※1 道徳教育の理論と方法（特別活動を含む） 2 ※1 教育方法論 2	※1 養護実習 5 ※1 教職実践演習（養護教諭） 2			
備考	養護教諭は※1の11単位を含むこと	養護教諭は※1の7単位を含むこと	養護教諭は※1の13単位を含むこと	養護教諭は※1の7単位を含むこと			
必修科目単位数 小計	40	32	32	12			
CAP（履修上限単位数）※2	50	50	50	50			
卒業所要単位数			124				

※1 養護教諭（1種）は必修 ※2 履修上限単位数は前年度のGPAによって拡大することがあります。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野INITIAL、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・	

武蔵野INITIALのうち、必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナール	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。